

令和3年2月4日

社会福祉法人つつじの福祉会
書面による『はぎの郷 2020年度第5回運営推進会議』議事録

社会福祉法人つつじの福祉会 地域密着型小規模特別養護老人ホーム『はぎの郷 2020年度第5回運営推進会議』の開催（開催予定日：令和3年1月25日）に際し、新型コロナウイルス感染防止を第一優先とした書面による開催としたため、令和3年1月25日必着にて、参加予定の方々に対し書面による報告資料を郵送しました。報告内容に対するご意見・確認事項について、令和3年1月30日を期日として募りましたところ、貴重なご意見・確認事項等をいただきました。

以上の書面報告による開催を明らかにするため、ここに本議事録を作成する。

1 書面報告による『はぎの郷 2020年度第5回運営推進会議』を実施した者の氏名

『はぎの郷』 施設長 大山 守

2 書面報告による『はぎの郷 2020年度第5回運営推進会議』参加者

- ・加古川市 高齢者・地域福祉課及び介護保険課 職員
- ・地域包括支援センターひらおか 職員
- ・特別養護老人ホームうおずみ 施設長
- ・つつじ野地区民生委員
- ・はぎの郷入居者様のご家族

3 「ご意見や確認事項等」について

地域包括支援センターひらおか職員様、特別養護老人ホームうおずみ施設長様、入居者様のご家族より6点につきご意見・ご質問をいただきました。ご意見・ご質問への回答とあわせて添付資料を確認ください。

4 『はぎの郷 2020年度第5回運営推進会議』の開催と閉会

開催日：令和3年1月25日 書面による報告（郵送）をもって開催日とする。

閉会日：令和3年1月25日 期日（令和3年1月30日）開催日をもって閉会日とみなす。

5 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

社会福祉法人つつじの福祉会 法人本部事務局長 宮武 昭彦

添付資料

「ご意見や確認事項等」

(1) 事故報告に、義歯を紛失しているという報告がありますが、日頃の口腔ケア時に義歯の確認はどのように実施していたのでしょうか？確かに拒否されるご利用者もおられ大変かとは思いますが、義歯がなければ食事もとりにくいでしょうし、食事を詰めてしまうこともあります。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策について、基本方針を徹底し対応していることにより、施設内に持ち込むことなく経過していると思います。伺いたいのですが、物品の搬入については業者が持ち込んでいるのでしょうか？もしくは、玄関先で職員が受け取りをしているのでしょうか？（大きな荷物や重たい物、オムツやタオル等）

(3) 施設の取り組みについて清掃時に消毒液による拭き取りの実施はできていますか。施設公用車（ワゴン車）の清掃時の消毒や運転時の換気についても取り組んでいただきたく思います。

(4) よく気をつけていても、起こってしまう事故もあると思いますが、服薬に関する事故は人為的ミスなので改善をお願いします。

(5) 前回より事故は大幅に減少しておりました。

皆様の努力の結果だと思います。感謝申し上げます。

只、薬に関して、ヒヤリ2件、事故2件これは0にして頂きたい。

又、後から薬が出て来るとするのは、納得出来ません。

その都度、残っているか、いないのか確認すればいい事ではないですか。

薬の重要性について、認識が低いのでは？

※読売新聞の令和2年12月21日、22日の記事を同封いただく。

(記事のテーマ)・重い認知症の人にも感情があり、かけがえのない「意思」がある。医療現場や社会はもっと理解すべきではないか。

- ・認知症の人の意思決定では、日常のなかに表れる本人の意思がもっと大事にされるべきだ。
- ・問題とされる行動の裏には必ず理由があり、本人の意思がある。
- ・本人目線でないケアは、逆に認知症の人の意思を封じ込めてしまう。

(6) 事例を見て、本当に思いもよらぬ所でいろいろな事態が起こっているのだと、職員の皆様のご苦勞がよくわかります。

今後共によりしくお願い致します。

胃ろうの入所の方お一人いらっしゃるようですね。

主人もお仲間入ります。どうぞよろしくお願い致します。

【回答】

(1) について

義歯の紛失については、毎日の確認ができていなかったことが大きな反省点であります。ユニット会議では、毎日夜の口腔ケアで義歯の確認を行い、日中に居室や食堂のゴミ集めの際に義歯等が混入していないか確認することとしました。決定事項は、ユニット会議で職員に伝達し共有しました。

訪問歯科の医師に相談しましたところ、新しい義歯は作らなくても食事に支障はないとのことでしたが、ご家族の要望により新しい義歯を作ることになりました。

(2) について

物品の搬入については、オムツや重い物も含めて全て玄関先で職員が受け取っています。

(3) について

コロナ禍で外出することも少なく、頻回に使用していなかったため消毒液による拭き取りは実施しておりませんでした。

今後は、使用後に消毒液での拭き取りを実施するようにします。換気については、現在も行っておりますが、継続実施してまいります。

(4) について

服薬に関する事故はあってはならない、確認不足で起きている事故です。職員の一人一人が、身を引き締めて意識を持つことが責務であると思います。

施設においては、折に触れ「服薬事故0」の意識を持つよう発信しておりますが、その精度向上に取り組めます。

(5) について

(4)と同様に、薬に関しての事故に対してのご意見を厳しく受け止めております。

確認不足という人為的ミス無くすためには、「服薬マニュアル」に基づく基本動作の遵守であると考えております。職員同士が余裕を持てるよう助け合い、確認し合う土壌を構築してまいります。

また、貴重な資料をお送りいただきありがとうございました。

職員間で記事内容を共有し、認知症を発症しているご利用者の「心情面」を第一義にとらえ、寄り添う介護を実施してまいります。

(6) について

あたたかいお言葉をいただきありがとうございます。

状態が変わるご主人様に、安心して過ごしていただけるよう支援させていただきます。